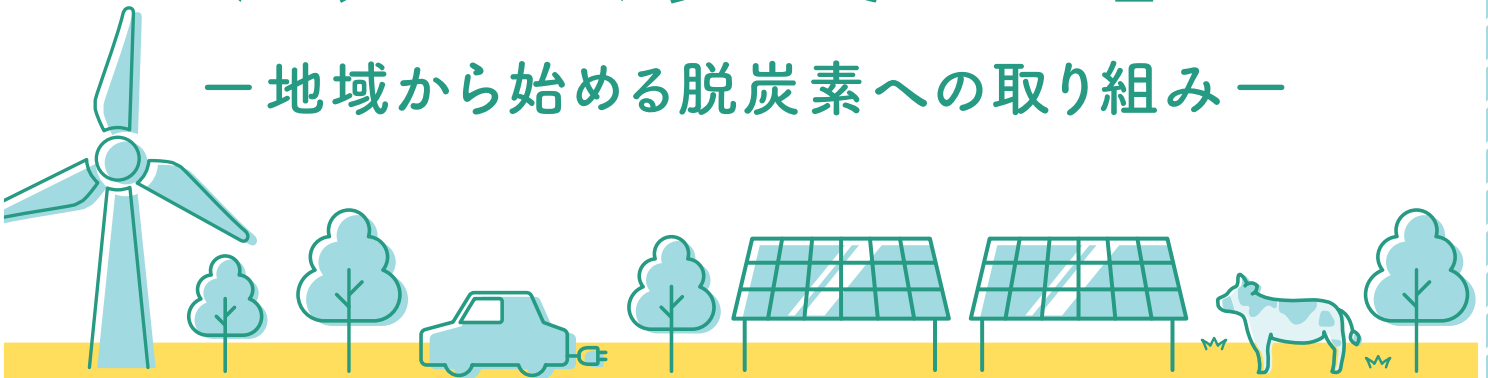


参加費
無料

どうスル?

脱炭素

— 地域から始める脱炭素への取り組み —



2022年

11月23日(水) 14:00~15:30

北見工業大学 2号館1階 C122講義室

定員 80名(先着順)

※講演の様子は一部関係者に向けてオンライン配信されます。ご了承ください。

対象 エネルギーに関心のある個人、団体、企業など、
どなたでもご参加いただけます。

主催:北見工業大学・オホーツク新エネルギー開発推進機構

共催:オホーツク地域エネルギー環境教育研究会

後援:北見市 北見商工会議所

基調講演

北見工業大学で取組んでいる

カーボンニュートラルに関する研究紹介

国立大学法人北海道国立大学機構 北見工業大学
環境・エネルギー研究推進センター
センター長 教授

南 尚嗣 氏



家畜から回収したメタンの

エネルギー化に関する研究

国立大学法人北海道国立大学機構 北見工業大学
地球環境工学科 准教授

高井 和紀 氏



申込方法



申込フォーム

← こちらのQRコードから
お申し込みください。

お問い合わせ先 ※QRコードからのお申し込みが難しい場合は下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

TEL 0157-25-1210 電話受付時間は平日8:45~17:30となります。
オホーツク新エネルギー開発推進機構 事務局(北見市 商工観光部 工業振興課 内)

申込期限

11/18(金)
まで

どうスル? 脱炭素

ー地域から始める脱炭素への取り組みー

国内におけるエネルギーへの関心が高い中、国では令和2年10月に「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする」と、いわゆるカーボンニュートラル宣言をしたほか、北見市でも令和4年2月に「ゼロカーボンシティ」を宣言するなど、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現のため、再生可能エネルギーの更なる導入推進や新たな技術革新が期待されております。今回は、北見工業大学におけるカーボンニュートラルに関わる研究や、北海道における「ゼロカーボン北海道」の推進に係る取組などをご紹介します。

講演内容

基調講演

① 北見工業大学で取組んでいる カーボンニュートラルに関する研究紹介

国立大学法人北海道国立大学機構 北見工業大学
環境・エネルギー研究推進センター センター長 教授 **南 尚嗣 氏**

② 家畜から回収したメタンの エネルギー化に関する研究

国立大学法人北海道国立大学機構 北見工業大学
地球環境工学科 准教授 **高井 和紀 氏**

情報提供

③ 「ゼロカーボン北海道」が創る地域の未来

北海道 環境生活部ゼロカーボン推進局 ゼロカーボン戦略課

④ 太陽光発電活用の動向と留意点

日本データサービス株式会社 企画部 **中村 和喜 氏**

⑤ 分散型社会構築に向けた エネルギー地産地消の取り組み

北海道ガス株式会社 経営企画部 経営企画グループ **宮澤 智裕 氏**

講師紹介



北見工業大学教授 博士(理学)

南 尚嗣 氏
みなみ ひろつぐ

北見工業大学環境・エネルギー研究推進センター長。
表層型メタンハイドレート生成機構の解明や摩周湖水中の汚染物質を計測する方法の開発など、環境エネルギー分野の研究開発に取り組む。
令和4年6月 北見市環境審議会 会長に就任。



北見工業大学 准教授 博士(工学)

高井 和紀 氏
たかい かずのり

北見工業大学応用機械工学科出身。学生時代は熱工学を学び、平成7年の北見工業大学着任を機に流体工学の研究に携わる。
研究テーマは、流体・構造体連成振動現象の発現機構の解明とその制御。

開催日 | 2022年11月23日(水) 14:00~15:30

申込期限11月18日(金)まで

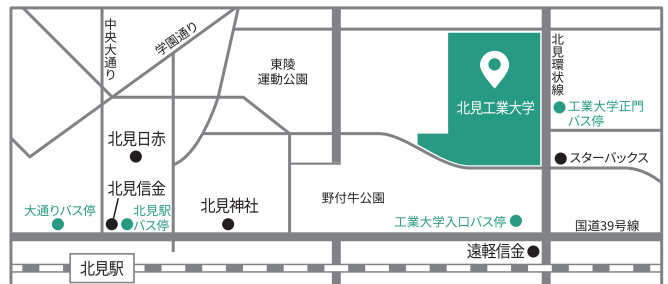
定員 | 80名(先着順) 講演の様子は一部関係者に向けてオンライン配信されます。ご了承ください。

対象 | エネルギーに関心のある個人、団体、企業など、どなたでもご参加いただけます。

参加費 | 無料

会場案内 | 北見工業大学 2号館1階 C122講義室

〒090-8507 北海道北見市公園町165番地



感染症対策へのご協力のお願い

本セミナーの実施にあたり右記の点についてご協力をお願いいたします。



検温のご協力



マスクの着用



手洗いの徹底



手指の消毒



社会的距離の確保



定期的な換気